

あいほうぷだより

NO. 245発行 責任者 青山 茂次郎

令和5年4月より吹田市立障害者支援交流センター「あいほうぷ吹田」は、指定管理制度に移行し、指定管理者としてさつき福祉会が引き続き運営することになりました。吹田市の障がい者の大きな社会資源の一つとして地域との連携を大切にし、障がいのある方々の支援を進めていきたいと考えています。特に医療的ケア者に特化した事業所として、これまで困難であった医療的ケア者の短期入所利用にも取り組んでいく所存です。地域開放事業も再スタートし、少しずつ利用人数も増えてきました。

まだコロナ感染は、治まってはおりませんが、コロナ前のように地域の皆様との交流も深めたいと考えています。引き続きご支援、ご協力をお願い致します。



新年度のあいさつ

皆様、お元気でしょうか。

去年は、コロナウイルスに、かかった方は、多分苦しかったでしょうね。今年は、コロナが下火になって来たので少しは楽しいことができたらいいですね。私たち障がい者も、不十分な1年でした。

今年は、楽しいことをやりたいと思っていますが、その為には、皆さんのお手伝いをしていただければ幸いです。また、ボランティアさんにも来ていただけるようになると嬉しいです。ぜひお願いいたします。

あいほうぷ吹田星の会 会長 林達男

たけのこ掘りをしたよ



今年も「野と森の遊び文化協会」のご協力により「たけのこ掘り」を行うことができました。足場の悪い竹藪でしたが、ボランティアさんの協力もいただきながら、車椅子等で竹藪に入り、一緒に旬のたけのこ掘りを体験させていただきました。ご協力いただきありがとうございました。

20周年記念植樹 サクランボの木

2年前に「あいほうぷ吹田」創立20周年を記念して植樹した「サクランボの木」が、今年も春の訪れを開花で教えてくれました。

実を言うと、去年、花壇の手入れ中に宇宙班の皆さんが、「サクランボの木」が元気でない事に気づきました。肥料等をいれているにも拘らず、この様になっている事を疑問に思い、専門家の方に相談しました。その方によると、適してない土（カブトムシなどの幼虫のいる腐葉土）を使用してしまったため、根が弱り枝の上の部分がかれてしまったとのことでした。土を根こそぎ入れ替え、枯れてしまうか生きるかは五分五分と言われていた中で、枝の上部は枯れているようですが、枝の付け根から芽が出て見事に花を咲かせてくれました。

みんなでこの木の成長を見守り、定期的にサクランボのニュースを発行しています。「サクランボの木」は施設のロータリーの花壇に植えています。サクランボの実が実るようになるには4年、成木になるまでは10年と言われていますが、みんなで大切に育て、収穫出来る日を楽しみにしています。



ニュース作成する利用者と完成したさくらんぼの木ニュース



土曜開所をスタートしました

指定管理者として、利用日数増に向け、利用者、ご家族からのアンケートをとり準備してきました。アンケートでは入浴の希望の声が多く上がりました。家庭での介護軽減のひとつとして、第3土曜日を開所日としました。土曜日は、地域開放事業と重なりますが、支障のない範囲で4/15、初めて土曜日開所を行いました。土曜日は、いつもは家にいるはずの日ですが、仲間たちと顔をあわせて活動できることに、少し戸惑いながらも、みんなニコニコしていました。

当日は積極的に入浴支援を取り入れました。普段入れない日にお風呂に入ることができ、さっぱりとした表情で帰っていただ

けています。あいほうぷ吹田が開所22年を経過する中、利用者家族の高齢化もあり、介護負担は増えていると思います。これからは日々変化するニーズにも答えていけるようにしていきたいと思っています。

また、平日に開いているロビーの喫茶店はこの第3土曜日も開店しています。コーヒーや紅茶は一杯60円で昼の時間帯（12：00～14：00）で飲んでいただけますので、是非どなた様もご利用ください。始まったばかりの開所日増ですが、指定管理者として創意工夫しながら、地域の皆さんとの交流を図っていきたく考えています。



小高さんと一緒に考えよう



小高吉晴さん(57才)
あいほうぶ開所時よりの利用者

好きな言葉	平和
行ってみたい街	沖縄
最近の流行	音楽鑑賞
好きな有名人	坂本龍馬

今回はSDGsの目標15の「陸を豊かさを
守ろう」にフォーカスしたお話です。
「都会に住む私達には関係ない」と思いそ
うになりますが、今日の話を読んでいただ
き、私たちができる事をしましょう。

皆さん、「虫」は好きですか？男（の子）であれ
ば、答えが「Yes!」の方が多いでしょうし、女性で
あれば「No!」の方が多いと思います。ご存じの方
もおられると思いますが、植物の繁栄のために「虫」
は必要不可欠の存在です。花に集まる虫は「ポリネー
ター（花粉媒介者）」と呼ばれ、花粉を媒介し植物

の受粉を助けます。

この他、虫は鳥などの動物の餌にもなります。色々
な虫や動物が集まることで、生態系が生まれ、それ
ぞれがそれぞれを支え合う良い状態を作り出すこと
になります。私たちができるガーデニングでも小さ
な生態系をつくり、都会でも陸の豊かさを守ること
に貢献できます。

そのためには一つの花だけではなく、色々な種類
の花を育て、色々な虫や動物が来るようにする事が
大事なようです。クッキーが沢山あるお皿には多く
の人が集まるのと同じですね。

小高さんご自身が住んでおられる「みんなのき」
でも、もっと花壇をふやして、環境の事を少しでも
考えていきたいとの事でした。また、植えたい植物
としては、「サルビア」と「チューリップ」だそう
です。

統一地方選 私たちの願いを、一票に託して

障がいがあるゆえに、よりバリアフリーの
ある住みよい豊かな社会を願うのは当たり前
の事。選挙はその1人ひとりの願いを一票に
携えて投票できる大切な機会です。

障がいや病気、怪我などで自分で投票用紙
に書くことが難しい場合に係の方に代わりに
書いてもらう「代理投票」という方法があり
ます。投票所で「代理投票がしたい」旨を係



の人に伝えると、投票を補助する人が2名つ
きます。1人は「誰に投票するか」を確認し
て、代わりに投票用紙に書く方です。もうひ
とりは、伝えたことが間違いなく書かれてい
るか確かめる方です。伝え方にもいろいろな方
法があります。候補者や政党を指さす「指さ
し」、係の方が候補者の名前を順に読み上げ
て、頷いたり、瞬きをしたりして合図を取る
方法もあります。自分で誰に投票したいのか
忘れないようにメモを持ち込むことも出来ま
す。障がい重いゆえに選挙会場まで足を運
ぶこともまだまだ大きな障壁ですので、施設
では投票希望の利用者については、不在者投
票をこれまでも支援してきました。利用者の
皆さんにとって、よりよい社会になればと願
います。

プール・介助浴室を開放しています

土曜日、日曜日にあいほうぶ吹田の温水プールと介助浴室を開放しています。毎週、様々な方が利用され、障がい者や介助者の方々の交流の場になっています。プールや入浴は、リハビリにも効果的です。ぜひご利用ください。

利用できる方 ・吹田市内にお住まいの障がい者手帳をお持ちの18歳以上の方とその介護者。プールは18歳未満の方も利用できますが、18歳以上の介護者の同伴が必要です。

利用時間 ・10時から16時まで

注意事項

プール利用について

- ・混雑を避ける為に定員を設けています。
- ・スイミングキャップが必要です。
- ・利用希望日に障がい者手帳を提示し、事務所で手続きをしてください。
- ・採暖室と更衣室(シャワー室を含む)の利用は原則1組に限ります。順番にお待ちください。観覧者はマスクをして、廊下からご覧ください。

介護浴室利用について

- ・介助浴室の利用は、予約制になっています。原則前日の17時までに行ってください。原則1時間に1組です。
- ・当日午前10時までのご予約で13時以降のご利用ができます。

多目的ホール・会議室が利用できます(18時～22時、土日9時～22時)

障がい者団体あるいはその支援団体、ボランティア団体などの活動の場、交流の場として利用できます。(事前登録が必要)



年度が変わり早一か月が経ちました。5月は疲れが出やすい時期と言われていますが、皆さまも無理なく過ごせていると思います。

当施設ではこの四月から班体制が変わり、ようやく少し落ち着いた所です。次月号以降にでも班の紹介をできたらと思います。特に、昨年度は別々の班であった二班の合併などもあり、班の名前を決める所からのスタートです。どのような想いを込めて、どのような名前になるのか、個人としても楽しみにしている所です。新しい出会いを良い機会にどんどん楽しみを見つけていきたいですね。



吹田市立障害者支援交流センター あいほうぶ吹田
(吹田市指定管理者 社会福祉法人 さつき福祉会)

吹田市千里万博公園12-27
生活介護事業 06-6816-6895 短期入所事業 06-6816-6897
メール i-staff@s5.dion.ne.jp
ホームページ <http://satuki-fuku.sakura.ne.jp/ihope/index.htm>